

業 務 概 要

高知県立高知城歴史博物館

目 次

I 概 要

- 1 設置の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 沿 革・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3 業務執行体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 4 施設の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 5 収 蔵 品・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

II 令和 8 年度事業計画及び収支予算・・・・・・・・・・ 4～9

III 事業実績(令和 6 年度)・・・・・・・・・・ 10～18

I 概 要

1 設 置 の 目 的

旧土佐藩主山内家に伝来した山内家資料を核として、近世から近代までに至る高知の歴史文化に関する資料等を保存し、調査研究し、展示し、及び教育普及に活用することにより、県民文化の振興に寄与するとともに、県内の文化施設及び地域と連携して歴史及び文化による交流を支援することにより、地域振興及び観光振興に寄与するため、高知県立高知城歴史博物館を設置する。

2 沿 革

平成7年4月	高知県と高知市の共同出捐により、財団法人土佐山内家宝物資料館を設立
5月	土佐山内家宝物資料館が開館
平成20年10月	高知県が「山内家資料の保存等検討委員会」を設置 (平成21年11月までに計5回の委員会を開催)
平成22年2月	「山内家資料の保存等検討委員会」が早期の新資料館建設をはじめとする内容の答申を高知県知事に提出
6月	高知県が「新資料館基本構想検討委員会」を設置
平成23年3月	基本設計策定の検討・協議開始(同年11月まで)
12月	実施設計策定の検討・協議開始(平成25年8月まで)
平成24年4月	公益財団法人へ移行
平成26年7月	新資料館の建築工事が着工
12月	新資料館の名称が「高知県立高知城歴史博物館」に決定
平成27年3月	高知県立高知城歴史博物館開館準備のため、土佐山内家宝物資料館での展示が終了
4月	法人名称を「公益財団法人土佐山内家宝物資料館」から「公益財団法人土佐山内記念財団」に変更
平成28年1月	高知県立高知城歴史博物館第1期指定管理者(平成28年4月1日～平成33年3月31日)が公益財団法人土佐山内記念財団に決定
3月	土佐山内家宝物資料館が閉館
4月	高知県立高知城歴史博物館が竣工
5月	展示造作等の工事開始(平成29年1月まで)
10月	旧土佐山内家宝物資料館から高知県立高知城歴史博物館へ山内家資料約6万7千点を含む全収蔵資料の移送作業開始(同年12月まで)
平成29年3月	高知県立高知城歴史博物館が開館
平成31年4月	県内の市町村立文化施設の調査研究への支援、文化施設活動等に関わる人材育成等に取り組むため、「地域歴史文化調査支援室」を設置
令和3年1月	高知県立高知城歴史博物館第2期指定管理者(令和3年4月1日～令和8年3月31日)が公益財団法人土佐山内記念財団に決定
令和3年4月	地域歴史文化調査支援室の業務を新設する地域企画課に移す組織再編を実施
令和7年4月	地域企画課を総務課内の地域企画室とし、総務課の課名を総務企画課とする組織再編を実施

事務分担表						
館長		渡部 淳		性別 男	勤務年数 30	現所属 29
課名	事務分担	職名	氏名	性別	勤務年数	現所属
	館の統括 理事会・評議員会に関すること 事業計画に関すること 人事に関すること 規程・内規の制定及び改廃に関すること 主要官庁への申請及び報告に関すること 法人登記に関すること その他重要または異例に属すること	館長	渡部 淳	男	30年	29年
	事業2課調整	副館長 (教育普及課長兼務)	横山 和弘	男	13年	13年
	事務関係統括	事務局長 (総務企画課長兼務)	秋澤 真喜	女	29年	28年
総務企画課	総務企画課統括 入館者の受付及び統計に関すること 経理事務に関すること 庶務に関すること 公印の管理に関すること 文書の收受発送に関すること その他の係に属さないこと	総務企画課長	秋澤 真喜	女	29年	28年
	広報・誘致に関すること 観光に関すること	主幹	大保 和巳	男	10年	10年
	指定管理事務・経理事務	嘱託職員	中城 沙規	女	4年	4年
	庶務・施設管理に関すること	契約職員	榎本 たくみ	女	7年	7年
	広報・館内案内	契約職員	細川 知美	女	9月	9月
	受付・事務	契約職員	橋口 美樹	女	7年	7年
		契約職員	山崎 朝子	女	5年	5年
		契約職員	戸田 景子	女	4年	4年
		契約職員	筒井 野理子	女	4年	4年
		契約職員	永澤 美蘭	女	2年	2年
		契約職員	山崎 まどか	女	1年	1年
		契約職員	十亀 あゆみ	女	1年	1年
	地域企画室	地域企画室統括	地域企画室長	岡本 麻衣	女	6年
		地域連携・県内文化施設支援等に関すること	主任学芸員	片岡 剛	男	7年8月
			主任企画員	筒井 聡史	男	13年
			契約職員	島巻 和加	女	5年
		高知城資料集編さん補助	契約職員	生松 妃佐子	女	0年
		高知県庁歴史文化財課県史編さん室へ派遣	企画員	大城 友莉奈	女	3年
資料学芸課 (保存修復室)	資料学芸課統括	学芸課長	藤田 雅子	女	21年	21年
	館蔵資料の管理・保存に関すること 館蔵資料の展示に関すること 館蔵資料の調査研究 館内における教育普及に関すること 館蔵資料の閲覧、貸出等に関すること	主任学芸員	尾本 師子	女	20年1月	20年1月
		主任学芸員	高木 翔太	男	8年1月	8年1月
		学芸員	水松 啓太	男	4年	4年
		学芸員	丸塚 花奈子	女	2年10月	2年10月
	墓所管理	嘱託職員(調査員)	綾部 美輪	女	1年	1年
	情報・学芸補助	契約職員	多田 知世	女	1年	1年
	学芸補助	臨時職員	曾我 京	女	—	—
	修理 保存 資料の保存・修理に関すること	保存修復室長	田井東 浩平	男	20年	20年
	教育普及課	教育普及課統括	教育普及課長	横山 和弘	男	13年
教育普及課	教育普及に関すること	主任学芸員	中屋 真理	女	13年	13年
		契約職員	吉本 里佳	女	0年	0年

* 勤務年数は令和7年4月1日現在

4 施設の概要

主体構造 1階 鉄筋コンクリート造
2・3階 鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨造
※中間層免震構造（1階天井と2階床の間に
免震装置26基及びオイルダンパー4基設置）

敷地面積 3,983.34 m²
建築面積 2,548.81 m²
延床面積 6,220.56 m²（ピロティ等含む）
1階 1,641.96 m²
2階 2,159.04 m²（収蔵庫 999.47 m²）
3階 1,888.99 m²（展示室 777.56 m²）

総事業費 58億31百万円
（内訳）
用地取得費 10億2百万円
設計費 1億57百万円
建築工事費 36億53百万円
展示ケース等製作費 5億99百万円
その他 4億20百万円
（埋蔵文化財調査、物件補償、工事監理費、工損調査等）

5 収 蔵 品

令和7年3月末現在、山内家伝来の歴史資料および美術工芸品 66,831点（古文書 30,140、和書漢籍 19,960、図書 1,834、古写真 10,014、書跡 1,340、絵画 542、武器武具 1,044、漆芸品 489、茶道具 321、染織品 219、能面 149、金属器 72、陶磁器 53、諸道具 573、その他 81）を中心に、他家からの寄贈寄託資料 6,418点を加えた計 73,249点を収蔵。

山内家資料の中には、国宝「古今和歌集巻第廿（高野切本）」1巻、重要文化財「長宗我部地検帳」368冊、重要文化財「太刀 銘 備前国長船兼光（一國兼光）」1口、重要文化財「太刀 銘 備前国長船兼光（大兼光）」1口が含まれる。

令和6年度は新たに、要法寺寺宝（県指定文化財）の寄託を含む計 14件 624点の寄贈、寄託を受けた。

Ⅱ 令和8年度事業計画及び収支予算

令和8年度事業計画

(1) 資料の保存管理

- ア 収蔵環境の調査と環境整備
- イ 資料修復の実施
- ウ 資料の保存状態確認
- エ 資料保存相談窓口の継続
- オ 修繕室の運用

(2) 調査研究

- ア 閲覧室の運用
- イ 収蔵資料情報データベースの充実
- ウ 古文書副本作成およびマイクロフィルムのデジタル化

(3) 展示・公開・情報発信

展示・公開

- ア 総合展示概要
 - ・「総合展示室1」では土佐藩の歴史、「総合展示室2」では江戸時代の美術と文化を紹介。山内家資料を中心とした実物資料を展示し、定期的に展示替えを行う。
 - ・展示音声ガイドや多言語対応パンフレットの準備、ワークシートの配布等により、多言語対応や展示のバリアフリー化、低年齢層にも配慮した展示公開を進める。

1、展示ロビー	高知城の展望とハンズオン・体験展示を楽しむ交流エリア
2、土佐史探索室	個別モニター・大型映像によるビデオ上映
3、導入展示室（通史）	高知県の古代から現代を大年表・国絵図等により紹介
4、総合展示室1（歴史）	土佐藩の歴史と高知城・城主山内家について学ぶ歴史資料展示室
5、総合展示室2（テーマ）	山内家伝来の大名道具、土佐の学者や文人を紹介する美術資料展示室

イ 企画展示概要

- ・土佐藩・高知県の歴史・文化を軸にしたテーマを設定し、収蔵資料や高知の歴史・文化をより多面的かつ魅力的に紹介する。
- ・展示資料を収録した図録・小冊子を刊行する。
- ・企画展開催にあわせ関連行事を開催する。

	会 期	企 画 展 タ イ ト ル
1	3月20日～5月24日	さんごをまとう ～あこがれの帯留・かんざし～
2	6月27日～9月6日	猪突猛進！幕末の板垣退助
3	9月19日～12月6日	土佐藩と山内家 ～土佐20万石の260年～
4	令和9年1月2日～2月21日	福を呼ぶ 城博のお正月
5	3月6日～5月23日	開館10周年記念展 山内一豊とその時代

情報発信

【委託部門】指定管理部門との連動による主に県民等への広報の実施

ア 情報発信

- ・ホームページ・SNSの運用、パンフレット・広報誌・年報の発行、各種チラシ等の発送、マスメディアおよび媒体等への情報提供による広報

イ 宣伝広告

- ・各種広告等の実施、外構等への掲出物

ウ イベントの実施によるPR・誘客

- ・大型連休等にあわせたイベント、開館記念日（3月）にあわせた記念行事

エ 旅行会社等へのPR

- ・旅行・観光事業者へのセールス活動、県観光部局や外部団体等と連携したPR

オ ミュージアムグッズの開発

【指定管理部門】委託部門との連動による主に誘客および満足度向上対策の実施

ア 集客のための各種企画

- ・委託部門のイベントとの連動企画、旅行者向け企画、北ステージ企画、グッズ販売コーナー設置、館内各所での季節感の醸成

イ 企画展連動

- ・展示関係グッズの販売、喫茶での関係メニューの展開や3階への誘導、関連行事の開催、館内周遊企画、展示関連入館割引

ウ 広報戦略

- ・ホームページやSNSでの観光客向け情報発信、県立施設や旅館ホテル関係団体との連携広報、地産外商公社との連携広報、県観光コンベンション協会との連携による旅行商品の造成促進や県内開催の大会等の参加者誘致、メディア向け内覧会等の実施

エ 高知城周辺からの誘客対応

- ・高知城敷地内等でのPR、館外構でのPR、中心商店街や高知城等との連携による誘客、外国人向け企画

オ 1階から3階への誘導

- ・1階での展示室PR、館内ガイド、2階への休憩スペースやコーナー設置、3階展望ロビーのPR

（4）学校教育・生涯学習支援

ア 学校教育との連携・協力

①教育委員会及び学校関係者との連携・協力

教員の研修会・学習会への協力、授業作り等に係る各種問合への協力

②学校見学の受け入れ

バス代補助事業、博物館周辺（高知城・城下町等）の校外学習へも協力

③出前授業の実施

学校周辺の校外学習へも協力

④体験道具・教材資料の貸し出し

⑤職場体験・キャリア教育への協力

中高生の職場体験、大学生のインターンシップ、博物館実習の受け入れ

⑥学校との連携・協力事業に係わる広報

館ホームページに「学校関係のみなさまへ」、教員向け利用案内冊子の配布

イ 生涯学習への協力

①一般向け講座類の開催

歴史講座、古文書講座、美術工芸講座、保存修復講座、日本の文化講座など

②子ども向け（親子向け）体験教室の開催

季節の子ども行事の開催

③外国人向け体験講座の開催 Japanese Cultural Experience

④季節の文化催事の開催

⑤体験用道具・備品類の整備・拡充

⑥子ども向け博物館利用案内

館ホームページに「じょうはくキッズページ」

(5) 地域振興・観光振興への協力

ア 地域連携

①地域資料調査及び歴史・文化活動への協力

・地域資料に対する相談対応、歴史資料(古文書)調査作業見学会（県史編さん室と共催）、児童クラブ、まちゼミ、土曜夜市、龍馬生誕祭、板垣退助生誕祭

②地域資料調査

・国府地区総合調査、地域記録集の刊行準備、地域展の準備

③歴史文化の紹介・発信

・出張講座、地域散策会、地域文化講座（地域課題や調査方法の紹介）、土佐文化講座（外国人・移住者など対象）、お城下で見る土佐国、季節の郷土料理教室、土佐材ワークショップ、土佐茶のふるまい、高知県情報コーナー、城下町情報コーナー、出張ジョーハク、小村データ

イ 施設連携

①文化施設活動への支援・協力

・相談窓口対応、所蔵資料調査への協力

②人材育成

・地域学芸員養成講座の開催（県内2ヶ所）
・専門技術に特化した講座（フォローアップ研修）の開催

③文化施設で活用できる専門情報の集約・提供

・情報の共有化と公開準備
・高知に関する研究文献一覧情報の公開
・資料集の対象資料の検討

④事務局担当

・土居藩・土居関係機関連携協議会、高知お城下文化施設の会、こうちミュージアムネットワーク

(6) 施設の貸与【指定管理部門】

ア 学術・芸術及び文化活動を対象とした貸会場

(7) 自主事業

ア 地域の課題解決支援事業

イ 学術研究ならびに文化学術振興活動への助成（山内基金）

(8) 受託事業

- ア 国分寺古文書調査(外部補助金「(高知県文化生活部歴史文化財課)ふるさとの文化遺産保存推進対策事業」)
- イ 定福寺古文書調査(外部補助金「(高知県文化生活部歴史文化財課)ふるさとの文化遺産保存推進対策事業」)
- ウ 高知城重要文化財国宝指定推進事業(高知県委託事業)

(9) 国史跡 土佐藩主山内家墓所の管理(国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金、高知県土佐藩主山内家墓所管理費等補助金)

- ア 土佐藩主山内家墓所の管理
- イ 土佐藩主山内家墓所の整備
 - ・石垣保存整備工事
 - ・石垣修理に伴う発掘調査
 - ・支障木伐採
 - ・土佐藩主山内家墓所整備活用委員会の開催

令和8年度正味財産増減予算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位：千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	901	901	0
基本財産受取利息	901	901	0
事業収益	26,644	37,253	△ 10,609
観覧料収益	21,746	34,732	△ 12,986
グッズ販売収益	4,036	1,989	2,047
使用料収益	862	532	330
受取補助金等	406,115	398,897	7,218
事業受託収益	342,610	320,624	21,986
高知城歴史博物館管理代行料受託収益	107,262	311,030	△ 203,768
高知城歴史博物館収蔵資料保存管理等受託収益	231,279	0	231,279
国分寺古文書調査業務受託収益	1,171	1,432	△ 261
定福寺古文書調査業務受託収益	1,014	975	39
高知城重要文化財国宝指定推進業務受託収益	1,884	7,187	△ 5,303
国補助金	26,716	34,180	△ 7,464
国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金	26,716	34,180	△ 7,464
県補助金	36,789	44,093	△ 7,304
土佐藩主山内家墓所管理費等補助金	36,789	44,093	△ 7,304
受取負担金	6,049	5,383	666
受取負担金	6,049	5,383	666
受取寄附金	500	500	0
受取寄附金	500	500	0
雑収益	1,912	1,597	315
雑収益	1,912	1,597	315
経常収益計	442,121	444,531	△ 2,410
(2) 経常費用			
事業費	430,081	424,902	5,179
役員報酬	5,039	0	5,039
給料手当	148,074	145,619	2,455
福利厚生費	24,771	24,025	746
賃金	2,303	5,848	△ 3,545
職員退職給付費用	4,590	5,799	△ 1,209
報償費	4,809	4,664	145
旅費	4,291	4,223	68
消耗品費	10,751	11,786	△ 1,035
燃料費	19	81	△ 62
食料費	12	16	△ 4
印刷製本費	8,111	7,188	923
光熱水費	24,969	24,065	904
修繕費	1,717	1,765	△ 48
通信運搬費	2,338	2,727	△ 389
手数料	678	420	258
保険料	1,026	1,206	△ 180
広告料	561	1,397	△ 836
委託料	139,934	124,036	15,898
使用料及び賃借料	2,126	2,284	△ 158
工事請負費	14,146	33,033	△ 18,887
消耗備品購入費	5,189	2,089	3,100
負担金	601	602	△ 1
租税公課	17,877	17,137	740
支払助成金	996	589	407
減価償却費	3,188	3,003	185
ミュージアムグッズ売上原価	1,965	1,300	665

科目	予算額	前年度予算額	増減
管理費	17,387	25,548	△ 8,161
役員報酬	1,385	127	1,258
給料手当	10,729	11,655	△ 926
福利厚生費	1,938	1,909	29
職員退職給付費用	330	422	△ 92
報償費	465	330	135
旅費	101	31	70
消耗品費	242	503	△ 261
燃料費	0	7	△ 7
印刷製本費	80	117	△ 37
光熱水費	0	2,674	△ 2,674
修繕費	0	196	△ 196
通信運搬費	16	136	△ 120
手数料	22	62	△ 40
保険料	0	18	△ 18
委託料	286	5,507	△ 5,221
消耗備品購入費	0	43	△ 43
負担金	0	17	△ 17
租税公課	1,439	1,460	△ 21
減価償却費	354	334	20
經常費用計	447,468	450,450	△ 2,982
当期經常増減額	△ 5,347	△ 5,919	572
2 經常外増減の部			
(1) 經常外収益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用	0	0	0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,347	△ 5,919	572
一般正味財産期首残高	145,133	151,052	△ 5,919
一般正味財産期末残高	139,786	145,133	△ 5,347
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,080	10,080	0
指定正味財産期末残高	10,080	10,080	0
III 正味財産期末残高	149,866	155,213	△ 5,347

Ⅲ 事業実績（令和6年度）

事業実績

（1）資料の保存管理

- ア 収蔵環境の調査と環境整備
- イ 資料修復の実施（3件8点）・修理説明会の開催（26人）
- ウ 資料の保存状態確認
- エ 資料保存相談窓口の継続（10件）
- オ 修繕室の運用

（2）調査研究

- ア 閲覧室の運用（利用者数316件（内 原本閲覧22件 副本・図書97件）リファレンス200件）
- イ 収蔵資料情報データベースの充実
- ウ 古文書副本作成およびデジタル撮影

（3）展示・公開・情報発信事業

展示・公開

- ア 常設展示概要
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入口・受付での検温をはじめ、ハンズオンコーナーの手指消毒剤設置など従来のサービスからの見直し・変更を行った。
 - ・「総合展示室Ⅰ」では「土佐藩の歴史」をテーマに古文書・歴史資料を展示。「総合展示室Ⅱ」では「江戸時代の美術と文化」をテーマに、土佐藩主山内家に伝わった美術工芸品を展示した。
 - ・展示音声ガイドや多言語対応パンフレットの準備、ワークシートの配布等により、多言語対応や展示のバリアフリー化、低年齢層にも配慮した展示公開を進めた。
 - ・解説依頼のあった団体には、人数制限やマスク着用など感染予防の対策を取りながら学芸員・解説員による展示解説を実施した。（25件 619人）

1、展示ロビー	高知城の展望とハンズオン・体験展示を楽しむ交流エリア
2、土佐史探索室	個別モニター・大型映像によるビデオ上映
3、導入展示室（通史）	高知県の古代から現代を大年表・国絵図等により紹介
4、総合展示室1（歴史）	土佐藩の歴史と高知城・城主山内家について学ぶ資料展示室
5、総合展示室2（テーマ）	山内家資料を軸に江戸時代～明治時代土佐の美術史・文化史を紹介

イ 企画展示概要

- ・土佐藩・高知県の歴史・文化を軸にしたテーマを設定し、収蔵資料や高知の歴史・文化をより多面的かつ魅力的に紹介。
- ・展示資料を収録した図録を刊行。
- ・企画展開催にあわせ関連行事を開催。
コロナウイルス感染拡大防止に留意し、参加人数制限や行事形態に工夫しつつ行った。

<企画展一覧>

	会 期	企 画 展 タ イ ト ル	入場者数
1	3月21日～5月20日	自由民権150年 政社の時代 ～民権と反民権～	(R6年度分) 8,705
2	6月22日～9月1日	武家の服飾～山内家伝来装束の世界～	11,375
3	9月14日～12月8日	土佐和紙のちから ～文化財補修用紙の今～	12,966
4	令和7年 1月1日～3月9日	「み」どころ満載 城博コレクション	10,431
5	3月20日～5月25日	高知の地震災害史 ～紡がれた記憶と記録～	(R6年度分) 3,003
	常設展		8,018
合計入場者数			54,499人

<企画展関連行事>

企 画 展	開 催 日	行 事 名	参加者数
1 政社の時代	4月13日	記念講演会 松沢裕作氏 「自由民権運動の中の土佐派」	73
	4月28日	記念講演会 公文豪氏 「高知の民権結社とその活動」	62
	5月12日	担当学芸員講座「政社の時代」	58
	5月19日	展示解説会	12
2 武家の服飾	7月13日	記念講演会 長崎巖氏 「戦国武将のファッション」	58
	8月24日	山内家資料修理説明会 「山内家伝来服飾資料・陣羽織の修理」	26
	6月30日・ 7月28日	展示解説会（2回）	17
	8月3日・17日	親子で楽しむ展示見学会 「なぞとき美術鑑賞！」	18 (定員各回6組)
	会期中	ワークショップ 「陣羽織をデザインしよう！」	1,228 (内記念品贈呈 625名)
3 土佐和紙のちから	9月29日	記念講演会 地主智彦氏 「文化財保存技術の保護と継承」	52
	10月27日	講演・実演 有吉正明氏・江渕榮貫氏 「土佐和紙の伝統と技～文化財補修用紙～」	30
	11月17日	講座 高島晶彦氏 「文化財修理の最前線」	51
4 城博コレクション	令和7年1月3日・ 2月2日・ 3月1日	スライドレクチャー（3回）	31
5 高知の地震災害史	3月29日	展示解説	20
合計実施開催数	18回	合計参加者数（人）	1,736

＜その他展示関連行事＞

関連展示	開催期間	行 事 名	参加者数
ロビー展示	2月20日～ 3月6日	昭和のひな人形展示（3階ロビー）	
	3月20日～ 5月25日	連携校による防災学習成果展示（2階ロビー）	
印刷物等	自由民権展	冊子『自由民権運動期高知県の結社等一覧』刊行	
	武家の服飾展	小冊子図録『武家の服飾』刊行	
	土佐和紙展	図録『土佐和紙のちから』刊行	
		小学生向け解説シート配布	
		「補修紙ガチャ」販売	903
	城博コレクション	刀カード・初夢貳カード配布	
	地震災害史展	冊子『高知の地震災害史』刊行	
	総合展示室1	Basic historical knowledge to enjoy the collections of Kochi Castle Museum of History (城博コレクションを楽しむための基礎知識) 配布	
展示ロビー	常設	「スマホで城博」	(自由参加)
		高知城・山内容堂陣羽織 重ね捺しスタンプ	
		高野切運筆・絵巻物取扱体験	
		変わり兜・陣羽織着用体験	
	令和7年1月1日～	判じ絵かるた	
	令和6年2月18日～	貝合わせ体験	

利用状況

種 別	人 数	料金(千円)	備 考
観覧者(企画展)	46,481	18,563	(観覧者内訳)・一般 : 37,423人 ・小中高生 : 6,441人 ・長寿者等 : 10,635人
観覧者(常設展)	8,018	2,579	
入館者	147,425		※1、2階の無料ゾーン入館者数。 3階展示室観覧者(54,499人)を含む。

貸会場別	人 数	料金(千円)	備 考
ホール	3,146	604	利用件数 : 59件
実習室	269	134	利用件数 : 24件
和室	147	78	利用件数 : 24件
北ステージ	2,959	35	利用件数 : 17件

種 別	人 数		備 考
講座・行事等	15,521		館内開催 : 10,718人 館外開催 : 4,803人

情報発信

- ア パンフレット、チラシ・ポスター、広報紙、年間スケジュールの発行
- イ ホームページ、SNSによる情報発信
- ウ マスメディアや外部媒体を活用したPR、県・市町村発行の自治体広報誌を活用した広報
- エ 各種広告の実施
 - ・テレビCM、帯屋町商店街への屋外大型広告、子ども向け博物館情報誌への広告、地域イベント（県内大学祭）協賛広告
- オ 高知城来場者等の誘客
 - ・高知城との協力による懐徳館でのセット券周知
 - ・高知城敷地内でのPR看板の設置
 - ・館外構でのPR看板の設置
- カ 県内出張広報活動
 - ・「まんさい」での当館キャラクターPR（パネル展示）
- キ 広報・誘客イベントの開催
 - ・ゴールデンウィークイベント 5月 延べ1,270人
伝統工芸市、和太鼓演奏、手裏剣体験・抜刀実演、ものづくり教室、出店販売等
 - ・夏休みキッズデー 7月～8月 延べ3,127人
小学生以下の同伴者2名まで無料、缶バッジプレゼント、武士の装い体験、ゴリすくい体験、工作ワークショップ、浴衣着付け体験、竹の水鉄砲づくり、親子甲冑体験、かき氷店出店
 - ・ジョーハク秋のワークショップ 9月・10月 延べ431人
紋切り体験、やまびよんペーパークラフト体験、武士の装い体験
 - ・土佐和紙ワークショップ 11月 延べ141人
映画上映会、楮へぐり体験、土佐和紙の工作ワークショップ
 - ・ジョーハクの門松（公開制作） 12月 35人
 - ・博物館に初もうで 1月 延べ2,221人
獅子舞の演舞、抜刀道の実演、書道パフォーマンス、正月遊び体験コーナー、書初め体験コーナー、土佐凧づくり、新春呈茶、オリジナル絵馬・おみくじ販売、キッチンカー出店
 - ・開館8周年「城博の日」 3月 延べ1,482人
展示ミニ解説、バックヤードツアー&保存修復技術体験、記念講座、博物館体験、歴史資料保存&取扱い体験コーナー、記念ステージ、ミュージアムコンサート、山内家墓所公開、武士の装い体験、土佐の歴史文化紹介コーナー
 - ・大型客船外国人観光客対応イベント
折り紙の体験ワークショップ 11月 13人
 - ・パネル展示
歴代藩主紹介パネルの設置
- ク 旅行会社を通じた観光客誘致
 - ・旅行業者等による旅行商品造成等への協力
- ケ その他
 - ・キャンパスメンバーズ参加大学への広報
 - ・マスコットキャラクターの活用
 - ・館内展望ロビーへの記念重ね捺しスタンプの設置
 - ・ミュージアムグッズの開発

(4) 学校教育・生涯学習への協力

ア 学校教育との連携

- ①教育委員会・教育センター・教育事務所等、学校関係者との連携・協力
- ②教育委員会・教員団体等主催の研修会・学習会への協力
 - ・県教育委員会 大津教育センターと共催
 - 教科研究センター講座（郷土資料の活用Ⅰ） 11月 10人
 - 教科研究センター講座（郷土資料の活用Ⅱ） 1月 5人
- ③学校見学の受け入れ
 - 72校3,054人（小学校40校2,083人 中学校14校441人
 - 義務教育学校1校35人 高等学校15校481人 特別支援学校2校14人）
- ④スクール・ミュージアム・バス事業（バス費用補助事業）
 - 15校（小学校12校 中学校1校 高等学校2校）
- ⑤学校への出前授業の実施
 - 出前授業 17回580人（小学校1回6人 中学校5回373人
 - 高等学校9回100人 特別支援学校2回101人）
- ⑥学校の校外学習への協力
 - ・高知城案内 10校249人
 - （来館見学とともに高知城の現地案内を実施したのは、13校439人）
 - ・城下町案内 1校9人
 - ・〔潮江南小学校区〕潮江地域の史跡巡りをしてみよう 3月 7人
- ⑦学校への教材資料の貸し出し、教材シートの提供
 - 教材の貸し出し 8校（小学校6校 中学校2校）
 - 教材シートの提供 25校（小学校18校 中学校3校 義務教育学校1校
 - 高等学校3校）
- ⑧職場体験学習の受け入れ
 - 5校11人（中学校2校8人 高等学校1校1人 特別支援学校2校2人）
- ⑨博物館実習生の受け入れ
 - 8月 4大学4人
- ⑩インターンシップの受け入れ
 - 高知県庁（歴史文化財課）よりの依頼を受け、同庁が実施しているインターンシップに協力 8月 2大学3人
- ⑪学校関係者向け 博物館の利用案内広報
 - ・博物館ホームページ内の特設ページ「学校関係のみなさまへ」を更新

イ 生涯学習への協力

- ①一般向け講座「城博講座」
 - ・古文書講座 4回 延べ166人
 - ・歴史講座 4回 延べ216人
 - ・美術工芸講座 4回 延べ149人
 - ・日本の文化講座 3回 延べ144人
 - ・保存修復講座 2回 延べ65人
 - ・歴史資料保存講習会 2回 延べ34人（内1回は宿毛市で開催）
- ②子ども向け体験講座
 - ・みる・きく・さわる（春）日本の武器「杖」 5月 子ども10人 保護者8人
 - ・夏休み工作教室 型染でオリジナルの作品を作ってみよう！
 - 7・8月 子ども15人 保護者16人
 - ・わくわく探検！高知城 7月 子ども15人 保護者16人
 - ・夏休み自由研究応援企画 寺子屋じょうはく 8月 子ども9人 保護者10人

- ・みる・きく・さわる（秋）親子茶道体験 11月 子ども9人 保護者9人
- ③外国人向け日本文化体験講座（Japanese Cultural Experience）
 - ・和紙作り 3月 6人
- ④季節の歴史文化催事
 - ・季節の催し お月見の会～城博で楽しむ雅楽の調べ～ 10月 30人
 - ・季節の催し お正月の会～新春を寿ぐお正月の会～ 1月 32人
- ⑤体験用道具類の整備
 - ・体験用能面の補修ならびに体験用陣羽織のクリーニングを実施。

（５）地域振興・観光振興への協力

ア 地域連携

①地域資料調査及び歴史・文化活動への協力

・地域資料調査への協力

<地域資料相談>

高知市 土佐神社所蔵資料調査 10月～12月 4回

県内 個人所蔵資料 通年 5件

県内 戦争関係資料調査 通年 1件

県内 地域資料調査に関する相談対応 通年 2件

<地域資料調査の周知>

歴史資料（古文書）調査作業見学会（共催：県史編さん室）2回

安芸市 2月 15人 四万十市 3月 17人

・歴史文化活動への協力

<高知市中心市街地及び周辺文化施設>

板垣退助生誕祭（高知市中心商店街）街歩き企画 5月 10人

土曜夜市（高知市中心商店街）子ども向け体験イベント 7月 2,929人

まちゼミ（高知商工会議所他）歴史文化体験講座

7月・8月・2月・3月 4回 49人

お城下文化の日（高知市中心部文化施設）歴史文化行事 11月 220人

龍馬生誕祭（高知市中心街再開発協議会）紋切り・刀や兜の体験 11月 66人

<市町村・観光・産業関係諸団体>

土佐材ワークショップ 県内の木材関係者と連携 5月 216人

土佐茶のふるまい 県内の茶生産事業者と連携 5月 約300人

四万十町 シルバー大学生日帰り研修 10月 28人

南国市国府地区記念式典「第41回土佐日記門出のまつり」講座 11月約60人

夏休み児童クラブ出前講座 8月 4校 214人

立川体験交流の会「立川番所御殿の夕べ」9月 25人

②地域資料調査

南国市国府地区総合調査 通年

（南国市教育委員会・高知県立歴史民俗資料館・高知大学人文社会学部と共同調査）

<地域資料調査の成果公開>

『地域記録集 土佐の村々』発刊準備のため関連資料及び現地調査に関する情報収集を実施

次回「地域展」の検討及び関連団体等に関する情報収集を実施

③歴史文化の紹介・発信

・地域の歴史文化紹介

出張講座 1月 香美市 1回 64人

出張ジョーハク in 黒潮町 地域の歴史講座・子ども向けワークショップ
2月 112人

地域散策会「四万十町で学ぶ～農業と水・政治と信仰～」3月 23人

季節の郷土料理教室 暮れの煮物・土佐風の雑煮づくり 12月 14人

土佐文化講座 2回 ①外国人対象 6月 20人

②移住者・転勤者など対象 12月 17人

地域文化講座（連続講座：全4回）7月・10月・12月・3月 4回 148人

・地域の歴史文化発信

＜館内システムの充実＞

1階県域コーナーならびに城下町コーナー

県内文化施設の各種情報等を紹介

＜地域連携事業の周知広報＞

博物館ホームページ内の特設ページ「地域のみなさまへ」による事業周知

パンフレット「地域の歴史と？に、高知城博が答えます！」配布

広報誌「地域企画課だより」発行

イ 施設連携

①文化施設活動への支援・協力

・資料整理・保存、調査、展示・解説など文化施設の諸分野に関する相談窓口
(16件)

・所蔵資料目録編成への協力：調査整理・目録刊行支援の開始

＜支援対象館＞ 津野町郷土資料館（堅田家資料・森家資料）

令和7年度目録公開

②人材育成

・地域学芸員養成講座の開催：県内3ヶ所で各10回開催

＜登録者＞ 東部会場（奈半利町教育委員会） 13人

中部会場（高知県立高知城歴史博物館）11人

西部会場（中土佐町教育委員会） 8人

・フォローアップ研修の実施：過去の養成講座受講生対象

中土佐町美術館倉庫資料（資料整理・撮影）2・3月 2回 延べ13人

堅田家資料、森家資料（資料整理・撮影・調査カードの採録）

7～3月 2回 13人

③文化施設で活用できる専門情報の集約・提供

・高知に関する研究・文献一覧刊行及び公開に向けた情報収集、データ化作業

・明治元年～平成30年度までの高知に関する研究・文献一覧（データベース公開）

「高知に関する研究・文献目録データベース」情報更新（1,314件）

・明治元年度以降の高知に関する研究・文献一覧（隔年刊行）

「高知に関する研究・文献目録（歴史・考古・民俗）

—令和三・四年度—」刊行

・資料集作成：情報収集継続・調査検討・候補資料協議

・資料情報の共有化と公開：県内資料情報の収集・データ化作業、情報共有化に向けたシステム構築の検討、公開用データベースの運用及び改善を実施

④事務局担当

・こうちミュージアムネットワーク事務局

庶務経理及び総会等の資料作成・連絡調整事務担当

こうちミュージアムネットワーク主催行事の連絡調整事務

<行事等>

- ・こうちミュージアムネットワーク主催

「どっぷり高知旅」連携事業

『知りたい！言いたい！高知観光おもてなしネタ帳』作成 3月発行

- ・高知お城下文化施設の会（通称：お城下ネット）事務局

<行事等>

- ・高知お城下文化施設の会主催「お城下文化の日」開催 11月 2,693人

- ・「お城下文化手帳」の作成・配布

- ・土佐藩・土居関係資料所蔵博物館連携協定 事務局

安芸市・本山町・佐川町・四万十町・宿毛市の関係館等への連絡調整

令和6年度 土佐藩・土居関係機関連携協議会開催 10月

(6) 施設の貸与

- ア 学術・芸術及び文化活動を対象とした貸会場（123件 6,521人）

(7) 地域の課題解決支援事業

- ア 地域資料の保存推進および教育活用への協力

企画展「土佐和紙のちから～文化財補修用紙の今～」の開催に合わせ、紙の関係者やいの町周辺の住民に声がけをして、バスで博物館に招待、文化施設の機能説明と企画展の見学を行った。

また、県主催の「第2回土佐の伝統芸能まつり」のサブ会場となったため、高知県内の住民をバスで招待した。

(8) 学術研究および文化学術振興活動への助成（通称：山内基金）

〔研究部門〕高知県の歴史や文化に関する学術研究を行う団体・個人への助成

- ・西土佐やまもり一ず

「木馬道と木馬及び土佐在来式炭窯の歴史と文化、技術の継承」

- ・いの史談会

「いの史談会結成50周年記念事業（地域記録集成山村の編纂）」

- ・安岡達仁

「高知城歴史博物館蔵「長帳」所収近世初期史料の整理・研究」

- ・宝蔵院流槍術土佐稽古会

「土佐のハナガカシ現況調査」

- ・富山大学理学部自然環境科学科（柏木健司）

「龍河洞の開洞前の歴史を洞内文字記録からひも解く」

〔地域部門〕

- ・都築積代

「百姓一揆の史跡（本山町瀧山）を後世へ残し維持していく」

(9) 国史跡 土佐藩主山内家墓所の管理（国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金、高知県土佐藩主山内家墓所管理費等補助金）

- ア 土佐藩主山内家墓所の管理

- ・倒木処理等維持管理業務

- ・斜面変状管理システム運用業務

- ・温湿度ロガーデータ管理業務

イ 土佐藩主山内家墓所の整備

- ・墓域4・9地区石垣保存整備工事
- ・上記工事に係る発注図書作成・施工監理及び発掘調査業務
- ・支障木伐採業務
- ・土佐藩主山内家墓所整備活用委員会の開催
- ・整備工事概要パンプレットの作成及び掲示物の作成・設置

(10) 国分寺古文書調査

(外部補助金「(高知県文化生活部歴史文化財課) ふるさとの文化遺産保存推進対策事業」)
国分寺古文書資料集第一集発刊

(11) 定福寺所蔵古文書資料調査事業

(外部補助金「(高知県文化生活部歴史文化財課) ふるさとの文化遺産保存推進対策事業」)
定福寺所蔵古文書の基礎整理・写真撮影の開始

自律性向上に関する計画(案)

団体名:公益財団法人 土佐山内記念財団
管理施設:高知城歴史博物館
(現行指定管理期間:令和7年度まで)
(次期指定管理期間:令和12年度まで)

※ 本資料の内容については、現時点での方向性を記載したものであり、今後、変更の可能性があります。

1 計画の趣旨・目的等

今回の計画を通じて「活性化」によって実現したいこと(目的)、実現するための手段を記載してください。

(1)趣旨・目的
事業を通し、高知への興味・関心を高めると共に入館者の増につなげる。 施設の魅力向上につながる環境整備。
(2)手段
高知城歴史博物館館内のミュージアムショップを活用した商品販売の充実 地場産業と連携した、あるいは博物館のオリジナルの商品を開発する等、特色ある商品を取り扱う。

2 計画の概要

施設・エリア名	実施時期・期間	事業の概要	増収分の活用方針(予定)
高知城歴史博物館 ミュージアムショップ	令和8年4月	観光客をターゲットとした新規グッズ(キーホルダー、文房具、地場産品等)の開拓・販売	備品購入や広報、新たな商品開発等に活用

(2) 令和9年度以降実施予定の事業(令和8年度までの到達目標を含む)を記載してください。

No	事業概要		
	物販事業の拡大	取扱商品	販売販路
1	R9: 土佐の幸「山シリーズ」第一弾(丸太椅子、Tシャツ、鹿角キーホルダー)販売開始	食品販売の検討(家紋干菓子等)	アンテナショップでの販売開始
	(R8: 新商品開発の検討、制作企業の選定(候補企業探し)、販路拡大の検討)		
	R10: 土佐の幸「海シリーズ」第二弾販売開始	オリジナルグッズ新商品の開発、食品販売の開始	物産展への出展検討
	R11: 土佐の幸「里シリーズ」第三弾販売開始	オリジナルグッズ新商品販売開始、食品取扱数拡大	物産展への出展

3 県の支援措置の活用方針等

(1) 県の支援計画のうち活用を予定しているものを記載してください。

・子育て応援環境整備事業費補助金の活用を検討(子ども向け体験グッズの購入等)
--

(2) 規制緩和など県に要望したい事項があれば記載してください。

特になし

4 財団内の推進体制

計画の責任者、実務者、会議体など長期の事業を実施・推進するための体制を記載してください。

財団内でプロジェクトチームを設置し、自主事業を検討・推進。月1回の定例会を開催する。 責任者: 1名 担当者: 地場産品選定、オリジナルグッズ開発に各2~3名程度を配置
